

1個50円弱!! 安価なラバージグの製法

底にルアーを当てながら探るためどうしても根掛かりが多くなります。そこで、手軽で簡単なルアーの作り方を紹介します。

用意するもの

●手芸用の木玉（ホームセンターなどで販売。中心の穴のサイズは12^{ミリ}玉で3^{ミリ}、15^{ミリ}玉で4^{ミリ}強）／●ヘラ釣り用の板オモリ／●ステンレス製の針金0.9^{ミリ}、1.2^{ミリ}／●テロン糸#90／●ラバージグのスカート用シリコンラバー／●ラジオペンチ／●木ネジ（滑りにくいため作業しやすい）／●根巻き糸止め用のクリアマニキュア／●グルーガン（ヘッド部固定用）



作り方 ※12^{ミリ}玉の場合



①0.9^{ミリ}の針金を木ネジに3回ほど巻きつける。この部分がアイとなる。



②作ったアイのチモト部にヘラ用の板オモリを2^{センチ}ほどの長さで巻きつける（このときのオモリの直径は3^{ミリ}）。



③12^{ミリ}の木玉を通し（ほぼぴったりとおさまる）、アイの穴をグルーガンで接着して固定。



④反対側（ハリ方向）のアイ作りも同じく木ネジに2～3回巻きつける（※1）。



⑤スカートを取り付ける。少し長め（8^{センチ}程度）にカットしたシリコンラバーの中央部をハリ側のアイから通す。



⑥オモリ部に少しだぶらせたラバーをテロン糸で巻きつける。巻き終わったらクリアマニキュアを塗って固定。

※1…木玉から後ろにオモリが出ているのがミソ。これでリヤ側へ重心が移り、リトリブしたときにラバージグが回転するのを防げる。



⑦ラバージグを固定（※2）。ラバーを引っ張った状態でゆっくりとハサミを入れると端からラバーがバラけながら縮んでいく。



⑧ラバーの先端を揃えてカットすればほぼベースができあがり。



⑨最後にスプリットリングを介してアイにハリをセットすれば完成。

※2…私の場合、ジグのアイを刺したフォークを炊事場の引き出しに挟んで固定している。

12^{ミリ}玉で重量が3^{グラム}、15^{ミリ}玉で5.5^{グラム}となります。ルアーはゆっくりと沈んでいい感じです。お好みでヘッド部のカラーリングを増やせばよいと思いますが、すでに色がついているのでこれでも十分でしょう。製作時間は約10分。最初にラバーをつけるところまでを作っておけば空いた時間で増産可能です。しかも製作コストは1個50円もかかっていないのでリーズナブルです。